



## 郡上研修を終えて

新しい仲間と行く初めての宿泊研修が終わりました。研修スローガンである「メリハリをつけ、協力し合う研修」になるように、一人一人が意識して行動することができていたと思います。

1日目は、前日までの雨の影響で、かまどを使っての飯盒炊飯ができなかったり、オリエンテーリングができなかったりしましたが、急な予定変更にもすぐに対応し、行動することができました。郡上踊り体験では、講師の方に話を聞く姿勢が素晴らしいと褒めていただくなど、聞くとき、活動するときのメリハリが付けられていたと思います。2日目の郡上八幡市内の班別研修では、班の仲間と協力して、事前に決めておいたコースを回ることができました。時間までに集合場所に行けるように時間を意識するのはもちろん、当日大変暑くなったので、互いに体調を気遣い、散策することができていてよかったです。

今回の研修に向けて、「時間」を守って行動すること、気持ちのよい「挨拶」をすることができるように、学級委員がキャンペーンを計画してくれました。なかなか思うような結果が始めは出ませんでした。徐々に声をかけ合い、達成できる部分が増えていきました。その裏には、見通しをもって声を掛けるリーダーの姿や、その声かけに応えようとする人たちの姿がありました。当日も、そのような姿があったからこそ、「メリハリをつけ、協力し合う研修」になったのではないかと思います。しかし一方で、仲間からの声かけがなかったり、仲間が動きださない動きだせなかったり、受け身で過ごしている部分がありました。この点が今回の研修の課題であり、今後の生活の中で改善していきたいところです。

一人一人が自分の役割を理解し、責任をもって活動したからこそ、この研修を無事に、楽しく終えることができました。日常生活でもメリハリを付けて過ごし、課題を改善して1年生全員で高まっていきたいです。



